

目標	個々の生理的欲求を満たし1人ひとりの発達に合わせた食事を進め、食べる意欲を育てる
----	------------------------------------------

		3か月～6ヶ月	7か月～8か月
0歳児	ねらい・内容	○ゆったりとした気持ちで授乳し、心地よい生活を送る。	○ゆったりとした気持ちで授乳し、心地よい生活を送る。 ○1人ひとりの子どもの状態に応じて離乳を進める。
	食に関する子どもの姿	・口唇を閉じて飲み込むことができる ・唾液がでる ★一回食	・スプーンから離乳食を一口ではさみとる ・舌が上下に動くようになり数回もぐもぐし舌で押しつぶすことができる ・前歯が生え始める ★二回食
	配慮	・優しく語りかけながら安心して授乳できるようにする。 ・からだと首の角度に注意する。 ・下唇の中心がスプーンにのせ口唇が閉じてからスプーンを引き抜くように食べさせる。 ・ミルクの量や授乳時間など毎日保護者と連携を取り合うようにする。	・「あーん」「びっくん」「もぐもぐ」「おいしいね」等の言葉をかけ楽しい気分で食べられるようにする。 ・舌の前方部で食物が取り込めるようにする。 ・安定した姿勢が保てるように配慮する。 ・ミルクの量や授乳時間など、毎日保護者と連携を取り合うようにする。
		9か月～10か月	11か月～12か月
0歳児	ねらい・内容	○保育園の食事を意欲的に食べようとする。	○よく噛んで食べようとする。 ○意欲的に食事に関わろうとする。 ○空腹を感じ食事リズムを整える。
	食に関する子どもの姿	・舌が前後、上下、左右に動き歯茎でするつぶして食べることができる ・食べられる種類や量が増える ・前歯が生え揃う ★三回食	・歯茎または乳歯を使って食べ物を噛んで食べる。 ・自分の一口の量を前歯で噛み取る。 ・こぼしながらも手づかみやスプーンを使って意欲的に食べようとする。 ・いろいろな味を経験する。好き嫌いがあらわれる。 ・コップで飲む ・奥歯が生え始める。 ★三回食
	配慮	・手づかみで食べることを大切にして自分で食べようとする意欲を育てる。 ・安定した姿勢を保てるようにする。 ・子どもの成長や満足感、安定感を観察しながら保護者と連携を持ちながら授乳や離乳食を調整する。 ・素材をいかし風味程度の味付けにする。	・手づかみやスプーン、フォークを使って楽しんで食べられるように大きさや硬さを工夫して食べやすいようにする。 ・背中や足を安定させるように配慮する。 ・自分で食べようとする気持ちを大切にする。 ・よく噛んで食べるように言葉かけする。

		12か月～24か月
0歳児	ねらい・内容	<ul style="list-style-type: none"> ○発達に応じた幼児食へ移行し楽しい雰囲気の中で身近な人や友達と一緒に食べることを喜ぶ ○こぼしながらも一人で食べようとする。 ○周りを真似て食事のあいさつをする。
	食に関する 子どもの姿	<ul style="list-style-type: none"> ・食べ物に関心を持つようになる ・自分で食べようとする・食事を楽しみにまつ ・スプーン、フォークを使って食べる ・遊び食べをするようになる・見ただ目で判断し食べるか決める <p style="text-align: right;">★三回食</p>
	配慮	<ul style="list-style-type: none"> ・周りが「いただきます」「ちそうさま」等を行い食事のあいさつを知らせていく ・楽しい雰囲気の中で「おいしいね」と声をかけながらいろいろな食材を味わえるようにする ・薄味で調理する